

## ◀ 現代の社会問題コース (大学コンソーシアム連携講座) ▶

### 「つながりから見えるアジアの姿と未来」

#### 1 趣 旨

グローバル化が口にされるようになってずいぶん経ち、国際的な地域間の結びつきや対立が私たちの生活に直接もたらす影響がますます大きくなっています。アジアの東縁にある日本は、アジアの中でどのようなつながりを育んでいくことになるのでしょうか。また、これまでの日本と他地域との関係の中で、あまり注目されてこなかったところにどんな経緯があり、可能性があるのでしょうか。いくつかの例を取り上げて考えていきたいと思えます。

#### 2 学習方法

前期 講義

#### 3 曜日・時間

土曜日 (時間未定)

#### 4 講座コーディネーター

新潟大学 高橋 秀樹 副学長 (国際、環東アジア構想担当)

#### 5 プログラム (テーマは25字以内が目安です)

氏 名	テーマ (仮)
新潟大学 准教授 青柳 かおる	イスラーム教徒の日常生活
新潟大学 教授 中村 潔	高齢化するバリ社会
新潟大学 准教授 道上 真有	ロシア：住生活からみたロシア人の暮らしとその経済
新潟大学 助教 森 貴教	東アジア世界と新潟の弥生時代
国際大学 教授 山口 昇	「ポスト冷戦」後の安全保障を考える
国際大学 教授 横瀬 勉	ビジネスのグローバル化で求められる人財像
新潟県立大学 教授 権 寧俊	東アジア地域における「人的・文化的交流」の現状と課題
新潟国際情報大学 准教授 瀬戸 裕之	ラオス関連 (仮)
新潟国際情報大学 准教授 山田 裕史	カンボジア関連 (仮)
敬和学園大学 准教授 長坂 康代	ベトナム関連 (仮)